

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の変更認可申請に係るヒアリング（1）
2. 日時：令和5年11月8日（水）10時00分～11時46分
3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（対面及びTV会議により実施）
4. 出席者：  
原子力規制庁  
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
伊藤主任安全審査官、島村主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、三好技術参与  
  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部  
臨界技術第1課 課長 他3名  
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部  
施設保安管理課 主査 他1名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. その他  
資料1：STACY 設工認（第3回申請）の変更（資料 ST-1-1）  
資料2：核セキュリティ及び保障措置への影響について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	ではこれから、基本方針の変更認可申請になりますけれども、ヒアリングの第1回目を、
0:00:10	始めたいと思いますよろしくお願いいたします。
0:00:15	斉藤原子力機構stageのイザワです。本日はヒアリングありがとうございます。先日申請させていただきましたステージ施設工認第3回申請。
0:00:25	審査会合せ、9月の審査会合で変更するとなりましたものに関してお話をいたしましたので、ちょっと冒頭お詫びを申し上げますけれども、11月30日にお出した、変更申請について、規則の体裁に正しく沿っていない部分を指摘を、
0:00:43	ちようだいしました。添付書類としていたものが規則の求める添付書類でないものが添付書類としてあったということで誠に申し訳ございません体裁にすべきところ、
0:00:55	私の強い社内手続きをまわして体裁整えてたし直していただきまして今度はご注意ください、ありがとうございます。以後ないように気をつけたいと思います。
0:01:05	それでは審査会合でご指摘いただいた事項ですのもうすでに変更内容についてはあらかじめご存知のことと思いますけれども他にそこもございます。
0:01:17	本日、資料といたしまして、1-1ということで申請書とは別に、ご説明を資料準備いたしましたので、基本的にはこのSP1-1に沿って適宜申請書を参照しながらご説明、進めさせていただきたいと思います。
0:01:34	それでは、はい。
0:01:36	そうですね。スピーチ用に沿って、大丈夫。
0:01:39	させていただきたいと思います。はい。和気が説明いたします。まず資料1-1を1ページめくっていただきまして2ページですね、こちらの接種の概要というもので、これまで目黒信金に説明してきたものと同じものですので、
0:01:54	本日は割愛させていただきます。
0:01:56	3ページに、設工認の変更の廃却概要ということで、こちらですね、ベリ-EA炉心の設工認の際に、審査会合等で指摘を受けまして、
0:02:08	このような進行するというふうに求めております。右の方へ主右下のところで変更の背景というところで、気に、第3回基本方針について、当初想定した棒状燃料900本調達見通しが立っていないと。
0:02:24	それについてし、審査会合、9月28日に行われた審査会合に於いて衛生第三課施設工認を変更するように指摘を受けました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:34	その変更の主旨の変更申請の際に、デブリ模擬炉心の使用前事業者検査受検方針の考え方を基本炉心水位へ追加するようという指摘も併せて受けております。
0:02:46	これを踏まえまして今回第三課施設購入の基本の新地について、炉心構成を、
0:02:52	現有丸呑みとして受験後の考え方を追加すると、そういう変更を行っております。
0:02:59	続きまして4ページ。
0:03:01	今回4、4ページの変更の理由として、大きく900本4本にすることと、8分割だったものを7分割にするというのを作り上げております。具体的な、
0:03:13	変更内容は、質問したですね、1から8と。
0:03:16	にまとめております。これは次のページ以降で一つずつご説明いたします。
0:03:22	まず5ページです。5ページがまず変更の一つ目ですね、(1)というところで、資料本体のうち、設計仕様について使用燃料体を既存の、
0:03:32	400本に限定するため、900本以下を0に変更するということで、
0:03:38	中段に表があります。こちらの3ポツ目の設計仕様、設工認資料から抜粋しておりますが、もともとはですね、50本以上100本以下となっておりますが今回変更の50ページの400本というふうに変更いたします。
0:03:54	それとあわせて文章についてもですね、近隣課では資料燃料体は、この平成4年、これが400本の燃料の設工認です。その他に、
0:04:04	گران棒状燃料の製作で記載するものと、二つ書いていました。この二つ目のですね、これは900本の営業で、今回その見通しが立っていない、調達見通しが立っていないということで、後半について削除しています。
0:04:20	続きまして6ページです。6ページ、工事フローですね、工事フローの方に、ごめんなさい。
0:04:28	工事の方法の中の機能等の検査について使用前事業者検査の際の受検保守の考え方を追記すると。
0:04:36	また工事フローシート、
0:04:38	についても40に限定するというので、まず検査についてですが中段ですね、検査にはもともとワードスタックマージン検査、原子炉停止受け、
0:04:49	ちゃんと書いてありましたが、
0:04:51	赤字のところを今回追加しております。
0:04:55	赤字のところですが、例えばワンロッドスタックマージンの方は、この時、原子力科学研究所の保安規定に定めた手順に従って安全は挿入時の中性子実効増倍率の解析を行い、
0:05:06	解析範囲において中性子実効増倍率が高くなった炉心において検査を行う。
0:05:12	正は野辺佐久間人権佐藤原子炉停止余裕検査同一の診療を行う。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:17	鳥居につきましては、原子炉停止余裕に同じ文言を入れております。これ理由としましては、解析をした中ではロットスタックマージン。
0:05:26	いや、
0:05:27	中性子高売差が高くなる炉心と、原子炉停止余裕の場合には、中性子高雑学が炉心それぞれ別の炉心ですね、例えばAという炉心とBという炉心。
0:05:39	それぞれワンロットスタックのチャンピオンと、原子炉停止上のちゃんとそういうものが現れてきたときに、
0:05:46	炉心ではロットBの炉心原子炉停止余裕をやるということではなくて、どちらかですね、解析結果を踏まえて選定して、その一つの炉心についてワンロットスタックマージンと原子炉停止余裕をやるということを示すためにこのような文言を記載しております。
0:06:05	これについては
0:06:07	添付書類の方で受験炉心でどういう炉心で除却するかというのは説明しております。
0:06:12	続きまして7ページです。検査のほかに工事フローですね、工事フローの中に右下のところですがちょっと小さくて申し訳ございません。その下に拡大して文字を書き出していますが、
0:06:25	基準以下では、既設または、
0:06:27	この設工認認可を受けたもの、これ900本の燃料の話です。この900本のメールを削除して、変更後橘田ものと、
0:06:36	いうふうに400万に限定しております。
0:06:40	続きまして8ページです。
0:06:43	工事工程表ですね前回コメント日。
0:06:47	前回話がありました工事工程表については、申請時、11月2日時点で最新のものにするとということで、
0:06:57	見直しを行って、今回添付しております、今回別紙としてつけております。
0:07:03	続きまして9ページです。
0:07:06	9ページは許可との整合性に関する説明書ですね。
0:07:11	今回設計仕様を変更しましたので、許可との整合所の整合性の説明書の。
0:07:17	中でも、同様の箇所がありますので900万という変更。
0:07:22	をしております。
0:07:24	許可上の最大挿入歩量契約に対して基本方針1の相関性一本やり許可の範囲を超えないということで整合しているということを説明しております。
0:07:34	続きまして10ページです。
0:07:37	10ページ8分割7分割にする、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:42	変更内容についてですが、もともと、
0:07:47	第 3 回本人にはこの分割理由の説明書をつけておりました、STACYの更新に係る申請は、
0:07:53	表 1 に示すと、STACYの更新、1 から 4 と、工場燃料集設立。
0:08:00	ウラン棒状燃料の製作実験、
0:08:03	今日耐震改修と施設の系統隔離というその 8 分割、
0:08:09	西、分割し、行うとしておりましたがこのうちウラン棒状燃料の製作というところを今回削除しております。表についてはその下を書いてある通りですね。
0:08:20	併記されてましたが、新設の方を削除しております。
0:08:25	11 ページです。今回 8 分後 7 分割にするということで全体がどうなるかというところですがこれデブリの審査会合のときにも説明した通りですね、900 円をフェーズ III 行為。
0:08:37	して、今回は 900、基本方針 900 本 400 本にする。
0:08:42	まだ並行で進めていますデブリの技術についても、当初 900 本申請してますのでこれは 400 万円を補正するというような準備を進めております。
0:08:51	12 ページからが今回、孵卵棒状燃料の設工認を落としたことにおいて、新規制基準の適合確認に影響がないかということを説明するための資料になっております。
0:09:04	こちらの表の見方も審査会合で説明した通りですが、
0:09:09	約
0:09:10	横軸が横に、設工認申請 8 分割の並びであります。一番右と書いてあるのがウラン棒状燃料 900 本の設置高になっております。
0:09:20	これを見ますと、丸がついているのが 6 条、八条 11 条 22 条。
0:09:26	ありますんで、これらについては、他の設工認ですね左側を見ていただくと丸がついておりました、今回この設工認を落としたところで、何か説明が漏れるとかそういう話はありません。
0:09:39	13 ページです。13 ページに、今回の 68 条 11 条 22 条ですね、こちら要約したものも載せておりますが、
0:09:49	実際設工認はこのような記載があって、このウラン棒状燃料の設置高に落としても、
0:09:55	もともと単独ウラン棒状燃料の耐震とかそういうものはなし説明しているものであったり、一部建屋の評価とか載せていますがそれは他の設工認でも同様に、説明しておりますので、
0:10:06	今回ウラン棒状燃料室取り外したとしても、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:10	1 ページ運転再開、運転再開に係る新規規制基準適合確認に影響を及ぼさないということを確認して参りました。
0:10:18	24 ページからが、技術基準等適合性についての説明場所です。こちら申請書のほうに添付してあるものを同じようになっておりますが、今回、
0:10:28	該当するのは 14 ページの右十条ですね。
0:10:31	10 条の 1 個。
0:10:33	試験下、試験研究用等原子炉施設の機能の 1 項のところ、
0:10:39	こちらの添付書類の方に飛ばすしておりますが、解析結果とかを載せております。当社の設工認でも 10 条のみで今回もちろん、適用する情報は変わる十条のみとなっております。
0:10:51	その他については、適合性を説明する必要がない理由を、それぞれ記載しております。これが 17 ページまで続きます。
0:11:03	続きまして 18 ページです。
0:11:05	18 ページに、技術基準の 10 条の適合性の説明をまとめております。今回第 1 項、
0:11:12	1 項の該当するんですが、この第 1 項については、原子力のハードに関する説明をずっとしております。今回燃料を 900 本から 400 トンに帰ったとしてもですね、S PC のハードとしては特に変更がないので、
0:11:25	説明には変更はありません。第 2 項ですが、
0:11:29	これゼリー工事のときにコメントいただきました 2 項には該当しないってことでそれを追記するというのはこちら、基本方針の方にも反映しております。
0:11:39	続きまして 19 ページです。ここから説明イザワに変わります。はい。主蒸気行為台数でちょっと解析のところについて、まず 19 ページですけれども、これ、
0:11:51	第 3 回設工認のときに、ステージに入っております中期同様の中性子減ですね。
0:11:58	小さなカプセルなんですけれども。
0:12:01	このカプセルが炉心に反応度的な影響を与えるかということ解析したものです。ちなみに中性子減が出す注水自体は反応度の影響は今日与えませんので、
0:12:13	忠誠心のもので、反応度があるかどうかということですね。従いまして中性資源を STACY の中にですね、移動していった、ちょっと
0:12:25	自分の話になってる人がいますけれども聖書の中性支援、第 3 回設工認の中に書いてありますけれども、炉心の 8 からですね、炉心ほぼ中央のところを、
0:12:38	中に通って差し込んでいくという。
0:12:43	仕組みになっておりまして、これは炉心の中をゼロとしましてだんだんだんだん中心主義を動かしていった時の反応度というのがこの 19 ページであるグラフでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:53	結論としては反応的な影響は、位置的にも、施工し間隔を変えても燃料棒の本数を変えても影響がないと、燃料棒の本数 371 本 406 万 647 本と書かれてますけれども影響ないということで、
0:13:09	これに関しては本数を変えても、資格を変えても影響がないということを見て取ることができますのでこれに関しては影響なしということを追記しております。
0:13:20	それで 20 ページですね、20 ページ 21 ページをいろいろと水を引いてありますけれども、まずですね、20 ページの上のほうですね、なお書き、これは主査会合のときにお話したものとちょっと違ったことをごさいます、
0:13:38	見直そう資格認定 5 センチにおいては政府における 50 年度が 400 万や上回ると、要するに今回ですね、5 条年齢の上限を 400 本にしましたところ、400 分で未臨界だけど 400 本をちょっと上げた 400 本ちょっと加えたら、
0:13:55	臨界になるという条件が現れてきましたのでそこはバウンダリーを抑えるというお話がございましたので、このバウンダリーを抑えるために、東條燃料の本数を 400 本に固定して臨界水位の方変えますと。
0:14:12	ということですね、ここは新しい条件でございます。それから棒状、その下の 4 ポツ 2 のなお書きですね、北條燃料 400 本超えても臨界になる名古屋未臨界として表に書きますとこれは審査会合の中で、
0:14:28	議論させていただいたことをそのまま書いております。
0:14:32	それからその下ですね、また津波最大炉心のと、評価においてもと書いてありますけれども、
0:14:37	もともとの基本方針の設工認では、5 条燃料 900 本までありますと、構成してはいけけないのし、津波が来た時に未臨界を確保できない炉心が現れてくると、
0:14:50	いう条件でしたので書いておりますけれども、
0:14:55	今回、400 分に制限して行った結果、計算を行った結果、このような構成した移動し、津波で臨界未臨界を確保できない方針が消えてしまったということで、
0:15:08	赤瀬いろいろ書いてありますけれども要するにもともとの設工認の申請では構成してはね、ならない炉心が出てきたのでどのように対処するというのが書いてありましたけれども、
0:15:20	新しい書き方では厚生支店等への進学は出てこなかったが、もし出てきた場合このように対処すると、計算方針のを書くというやり方で記載をしております。20、21 ページについては以上でございまして、22 ページですね。
0:15:37	これ審査会合でいただきました、受検炉心の考え方を追記するということに対応したものでございます。従って内容に関しては 9 月 28 日の審査会合でご説明したものを、同じなんですけれどもちょっと変わりがございます。
0:15:55	その下はリーについてちょっとご説明するために申請書の方で例えば、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:01	それからそれでよろしいんですが 171 ページの表を例えば見ていただきます。
0:16:12	171 ページの表でマーキングがしてあるところですね。開けましたでしょうか。39 の 3 の (2) の 13 ページでございます。
0:16:24	はい。ここでマーキングがしてあるところですけども、上の上半分の表で未臨界と書いてあるのは先ほどなお書きのところを申し上げたところ、それから、
0:16:35	上半分の表の下の方 2.54 センチ、ほぼ前回見え、以前ご説明した時には未臨界になっておりましたけれども棒状燃料 400 本にそろえて、水位を調整しバウンダリーを抑えるということを行った結果です。そうしますと、減少、この表は原子炉停止用ですけども計算結果も当たる
0:16:55	らしいものが出て参りますというのがこの表でして、審査会合でご説明したところと違いますのは、このような計算を行った結果審査会合でご説明した時はチャンピオンを入れかわっております。はい。
0:17:09	ちょっと
0:17:11	この計算結果をご説明するのが、
0:17:18	よろしいのは、一番最後の方のページですが 193 ページを見ていただきます。
0:17:28	はい。
0:17:33	これ計算をやり直した結果ですね。はい。表 3、
0:17:42	40.1。
0:17:45	業者はこの結果が
0:17:48	変わっております。
0:17:50	はい。
0:17:54	ということで、はい。この結果が入れ替わったことによって、自分のご説明のときには、
0:18:02	格子間隔 1.5 センチでは、降水が 110 センチ付近が最大。これは変わっておりません。22 ページの方が、②のですね、奉仕間隔 2.54 センチの、
0:18:17	時にですね。
0:18:20	以前は低水側がチャンピオンですと、正直、大して変わらないというのは、付記し、おりますけれども、今回はチャンピオンが入れかわりまして降水側になりましたと、ということです。
0:18:34	私もどうしようかと思いましたが審査会合でご説明したままよりはロジックをご確認いただいたということで、そのロジックに沿って選定した炉心を新たにお出しするべきだろうと、ということでロジックは変えず結果が変わると、いうことを説明します。
0:18:51	またですね、以前は視覚 1.5 センチでは、水位が高い方が 2.55 センチで低い方がみたいな話を、になっておりましたけれども、いずれもう笹目の心でやりますと。
0:19:03	こっちも 90 から 140 の間でやりますというふうですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:09	御説明もシンプルになるのではないかと思います、2.54 センチの方をハウスイ側に選定しまして、
0:19:17	ご説明をさせていただきたいと思います。ただし全体としてのチャンピオンは、審査会合でご説明したままでございますので 23 ページの表自体は、
0:19:28	変わっては、23 ページのチャンピオン炉心の話は変わっておりません。ですんで最大となった炉心という、この辺りは先行出すということでございます。
0:19:42	それから、
0:19:44	あと、細かい意見なんですけれども、171 ページの申請者 171 ページの表に戻っていただきまして、
0:19:54	細かいところと言いますと、表の中の、
0:19:57	これはもうお客様いいことですが 1.50 の前は 1.5 と書いてありましたけれども 1.50 ということで、難しい出しました。
0:20:05	それからその下の表、これはちょっとお詫びを申し上げなければいけないんですけどもした本 171 ページの下半分の表ですね、020 等を十分にマーキングしてありますけれども、もうちょっとこう記載がございまして、217 でありましたのを、正しい数値に直してあります。
0:20:23	これは単純値でございます。私どももちょっと確認しましたけれどもこういう間違っただ結果に沿って計算しているということになって、表の時に発表間違えたということになりまして、
0:20:37	第 3 回設備以前の記載を起こしましてその時にちょっと想定で確認したんですけどもそれでも一つ、大塩星があったということで、本当に恐縮ですが、
0:20:49	今回、正しい記載に直させていただきたいと思います。
0:20:55	それによって計算結果グラフが変わってくるということはございます。
0:21:00	解析については説明以上でございます。
0:21:07	基本方針の変更点についての概要ご説明以上でございます。
0:21:16	まず最初にあった、
0:21:19	中継所の昔の周辺保険については、
0:21:23	議長第 27 条第 2 項のへん議会在が割と難しい申請には我々もこの 4 年間ほど受け付けてなかったもので、そちらも見本となるような、
0:21:36	書式がひよつとしたらなかったのかなっていうのも多少は思いますけれども、香取とはいえ、試験後、1 個見ていただければ必要事項しか書いてありますので、申請の際は、
0:21:49	ご確認お願いいたします。はい。ございます。はい。添付不要と言われているものを添付書類に、それ以外のものは別紙ということで今回直させていただきました。以後ないように気をつけ方よろしくをお願いいたします。お願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:03	やっぱり申請内容に入ってますけども、
0:22:08	一番類型として強かったのはですね。
0:22:14	6 ページ。
0:22:16	ところの、
0:22:19	競売不動産検査で、何をやるかっていうところの、記載として、今後、
0:22:27	23、22 ページ 23 ページでご説明いただいたような、実験炉心の内容がここから十分に読み取れるかっていうところで、
0:22:40	今の時のCAD映像解析範囲において中性子実効増倍率が高くなった炉心というおりました、
0:22:51	これはこの浦部型っていうのがですね 23 別でいうと左側にグラフがあって、このピンクの一番抱えておりましたっていう減り方の説明になってるんですけども。
0:23:03	ちょっとそうですねその結果、
0:23:05	選んだ炉心をちょっとこう、何かを浮かべられるのですかね。選ぶ方は入ってんですけど、選ばれたものがどういう炉心かっていうのがちょっとまだ。
0:23:17	入ってない。
0:23:18	ように思われます。
0:23:20	そうなんか、表現としてうまく、
0:23:24	出すことはできません。
0:23:28	安倍所長伊賀です。はい私どもちょっとここは考えたんですけども、設工認のこの本文で、
0:23:38	次の検査の方針を規定するというのが、なかなか今までも、そこまでの例のないものかなと思ひまして、本文の方には考え方を記載して、提出した書類の方で、
0:23:54	実際こう炉心ですっていうことを示すという方式をとらせていただきました。
0:24:00	いかがでしょう。下書類の方を参照すると、きちんと、どのような方針で行うかその条件が書いてあるということでは、
0:24:13	思うんですけども、そうなんですけど、
0:24:19	添付書類だと、はい。うん。簡単に差し替えが効いてしまうので、
0:24:26	高くそこに対する懸念があると思うんですね。
0:24:30	検証表が、それがですね、技術的に妥当上がるわけじゃないですけども、その方がよろしいのではないかと私ども思ひまして、やはり排斥精細にやりましても、
0:24:45	やはり実機に対する造影というのはどうしても出て参ります。詳細解析もしくはですね事前の臨界建設の段階で違うということは、
0:24:58	私わかるというのは、もちろんあり得ることかなと思ひまして、そこでですね、この審査していただいた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:06	範囲をやっぱりはみ出ますねと。本数の範囲と書いてありますんで、普通なんなる可能性はやはりどうしてもあると思ひまして、わかったときに、
0:25:19	話が非常にややこしいことになるのは本文マターで、そこはさしてあると非常にややこしいことに、
0:25:26	なるのではないか。従ひまして、本文の方には、選定の考え方、審査会合で議論していただいたの変わらないものを、にかけまして詳細解析やあと実際の臨界近接で、
0:25:40	違うということがわかる簡略含むものは、添付書類っていう、
0:25:46	はい。なので、その数字までは何本か何本までっていうのを、今ではこれは仕様ではない、ないので、そこまでは本文に動く必要は多分ないと思うんですけども、そうですね。
0:26:04	戸田、宮地布田っていうたら、ちょっとやっぱり杉田上がってる、違ったってことはあると思うんですけども、村井五島では変えないですよ。負けこの炉心で検査しますっていう。
0:26:20	今雛形というか、この辺この辺をねらいますっていう、そこまではですね。
0:26:30	変えたくはございませんけれども、今回二つでも降水側となって参りましたので、薄井側というのは水を入れた時に反応度変化が小さいんですが、従って、低いほうに行くんだったらいいですけど高い方に振れた場合、140センチを超えてしまう。
0:26:49	となるとどうしても変えざるをえない。そういうことないように私ども、
0:26:54	提案ありますが。うん。へえ。だからそれをもう少し多数可能性があるんですね相当ですね、燃料を出してしながら、結果、結果として両方とも、例えば降水になって、
0:27:08	だからもう1回底水が炉心に全部計画からやり直すってことはないんですよ。
0:27:17	そんなね、水がわーというのと、燃料放水側っていうことを例えば降水側ってか多分してもらうから。はい。多分問題ないと思うですよ。はい。奮わ大丈夫でございます。そうですね。そうですね。はい。
0:27:36	炉心の大きさとしては、そんなには大きな感じですよ。いやもうちょっと全体が400万ということで、小さめの炉心となります。そうですね羽田ホウスイ小さめのっていう。
0:27:53	考え方だけではなくて直接指定するような、
0:27:58	前安楽の方がそういう考え方と、これ選ばれた、基本炉心はそんなコンパクトなくていいんだけどぼやっとうこれぐらいみたいな。
0:28:07	臨床教授、谷津本文から指さしてしまいますと結構、検査の方々も、ここに書いてあること。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:19	かなり制約事項として取られて、差し替えとかなかなか難しい。そうですね。書き方た降水とかですね。そう。
0:28:36	伊藤さん、どうぞ。はい。
0:28:48	考え方を記載していただくようにさせていただく形、事自体はいいのかなという気は牧野でもありますけれども、いたします。
0:29:06	9 ページシブヤさんと同じ考えだと思えますけれども、
0:29:13	このミヨシですけど、よろしいですか。
0:29:16	どうぞ。
0:29:17	どうぞ。
0:29:18	硬水っていうのはやはりちょっと曖昧だと思います。私は、
0:29:24	ですから真木今回チャンピオンが変わって両方とも工数になったということ。
0:29:30	のようですけど、2090 センチ以上の推移での漏水でっていうそういう数字を入れとかなないと、降水って何だっていうようになるんじゃないかと思うんですけど。
0:29:42	かつ、今回
0:29:46	補足資料の方で①②っていう、
0:29:49	うんに対していずれもですね。
0:29:51	自分確認をするっていうことを、
0:29:55	取り入れてるわけで、これで例えば中 10 センチ以上が 10 ぐらいをねらうのかそれはあるかもしれませんが、事前確認よろしいんでまあ、そうそう。
0:30:07	燃料放送っていうのは
0:30:10	予想はもう確度が上がると思うんですよ。はい。ですから、そこでそういうこともやるということも含めて、
0:30:21	上間議員が 139 中コースってのは 90 以上。
0:30:26	管理 90 条というのは降水量としてはこういうふうになってるわけなんで、それをしして、何が問題なのかっていうのがよくわからないんですけど。
0:30:40	減少傾向にございます。今宮参与おっしゃられましたように事前確認を行った時点で、ほぼ臨界水位は確定する臨界水位と燃料本数は確定すると思えます。
0:30:53	ここで変わったということになった時に添付書類に差し替えや、計算の方たたちがちょっと頭を悩ませてしまうことに、
0:31:03	もしそれがばですね、なるかなというのは私ども懸念しているところでございますが、そうしますと、まずうでは、降水っていうのは 90 センチから 140 センチと。
0:31:17	した方がよろしい。降水だけではない。それから、鷲見については数字入れないと降水では、人それぞれ何人、どっかに書いてなければ、
0:31:29	一体何だっちゅう話になるのではないんで、そういう数字を入れる必要があると思えます。で、かつその時には燃料本数、ここにこう書いてあって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:40	011-0 にしろ、幅が 15 分っていうことになってるんですけど。
0:31:48	これが 15 分っていうのが、
0:31:54	守れる。
0:31:56	値として大きいのか小さいのかっていうのは、あるのかもしれませんが。
0:32:04	ここを添付としても書いていると。これを外れたときっていうことを、
0:32:11	基本法で心配していると。
0:32:14	いうことであれば、
0:32:16	そこはどう扱うかっていうことを決めないといけませんけど、何か、仮にこの 255 とか 240 とか①について、
0:32:30	範囲が示されてますけど、それはどちらかという変わり得るんでそれが読み止め見取れるような、何か
0:32:41	表現にしておけば、
0:32:44	改めてその原発の、例えばこの補足説明資料の周知を、
0:32:50	外れそうだからまた差し替え金。
0:32:53	人が避けられるんじゃないかってのは私も
0:32:57	根岸委員そうですね。
0:33:00	いずれその方針をどうよろしいのかということについては、一定程度、
0:33:05	その数値が入った形での制約が必要なんじゃないかという、
0:33:10	思います。
0:33:12	はい、川岸米田です。それはやはり新聞マターとして書くべきであるというご指摘がその中旬以降、構成員の定義にして、
0:33:24	ーじゃないんなんですそれを 90 すらも、
0:33:28	わからないって今の時点でですよ。かつ、
0:33:33	わからないっていうふうになると、
0:33:37	代表社員としてこう選んで今今回工水の方が厳しい抵抗でもって、
0:33:43	検査方針を決めてるわけで。
0:33:45	そのアウトプットが何も入ってないっていうことになってしまうんじゃないかという気がしますが、アウトプットがないというのは誤解でございまして本文に記載していないだけで添付書類を参照すると。
0:34:00	その炉心とは何かというのがハウスイ 90 から 140 という 90 センチから 90 センチという数値が出た形で、添付書類には記載されています。次は中継器消費者庁案の各委員の首藤委員、本間技術部長まで書くかっていう話をしてるわけ。
0:34:20	はい。本文マターにするべきというご指摘でしたら、
0:34:26	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:28	その時間一応日経ニイガキが出てるけど、90 から 140 というのはもう私どもは医 長でございます。表の中にも入っていることございまして工数ではなく、
0:34:44	添付資料の表にある通りの 90 から 140 センチとかこと自体問題ございません。
0:34:48	うん。ちょっとやはり気にしてるのは燃料放送のところだということですか。
0:34:53	そうですねここがずれた場合に計算の方がたが計算方針として、決めるときに、お 決めになるときにですね。
0:35:03	自分たちの注釈で、実測や詳細解析でずれることがわかった時点で変えますとい うことは注釈入れてございますけれども、県さんの方々がこの、
0:35:14	審査会合で審査されたというのをちょっと重くお感じになられて、また品をしい差し 替えということをおっしゃられることをちょっと件名いたしましてもしそれまでの場合 は、添付書類の方は、
0:35:28	そういうふうにとってさっとできるかなというところでございます。ただ本文事項に するというのでした例えば 90 センチから 140 センチまで降水、90 センチから 140 センチの円筒形の方針を、
0:35:44	対象とするというような書き方をここに載せると。
0:35:49	いうことは、
0:35:51	それでしたらもう、私も急いで対応いたします。
0:35:57	そちらの対応可能な範囲ということでは了解しましても私自身はその構成とか定 数 9 本部に入れる表現としてですね、は水を規定すると、あと実際のそのエンドー スについては、
0:36:14	それは 1 個日本から 5 本変わる可能性もないわけじゃないと思いますけど、それ についてはどっか幾つにしておけば、無用な差し替えは要らないんじゃないかって そういうふうにありますけど。
0:36:28	ちょっと
0:36:31	今、運送乾燥していいのかはちょっと、再確認は要るんだと思いますけど。
0:36:39	原子力機構江田です。今の宮参与のご指摘事項をまとめますと、本文マターとし て、水炉心で、括弧 40 センチから 140 センチを、
0:36:53	陥るということ本文マターにして燃料工数については、詳細解析または事前確 認炉心の実測結果を反映して調整するということ。
0:37:08	追記するということになろうかと思いますが、そのようなコメントで、
0:37:14	よろしいですか。私のコメントセグメントです。ちょっと野瀬シブヤさんの方ですもん でもらうとしても、今の高解析範囲において中性子増倍率が高くなって、
0:37:31	降水学校 90 から 140 センチメートルの初診料検査を行って本数も何とか分でし たっけ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:41	現職以外です。徳山参与のコメント私の理解では本数までは書かずに交付委員と、
0:37:48	というのがわかれば燃料本社それによって物理的に決まってくるので、それは実測または詳細解析かなと理解いたしました。
0:37:56	なるほど。
0:37:57	三吉さん。
0:37:58	はい。例えば6スライドの方の6ページの範囲の赤瀬のところ、
0:38:05	この時から収集例えば、例えばこんなふうにするんじゃないかっていう見方ですとこのとき原子力科学研究所原子炉施設保安基金に貯めた手順に従って、
0:38:18	安全番挿入時の中性子図、構造倍率の解析を行い、解析範囲において、中性子増倍率が高くなった降水カッコ90から140センチメートルの炉心において検査を行う正しい、何とかかんとか、
0:38:34	今回この辺りの下線っていうのは、今回初めて出てきた表現なんですかねさっきの説明です。
0:38:44	はい。エンシュウ飛田です。はい。こういうふうにしますっていうのは、審査会合で議論しましたけども。だからここん角田さん、読み上げてくれたけど。
0:38:58	その高くなった炉心とかまっすぐ結果はもう済んで、炉心の条件を、を同定するっていう意味では、今のよう表現に出してもら方がいいと思います。
0:39:11	はい。消費税が承知いたしました。それでしたら、早速、
0:39:23	はい。はい。後作成としてるんですけども、同じページで、今、この同一の趣旨について、もし飯野進藤事務長のご信頼違う場合は、どちらかでやるっていう時に、このどちらかの。
0:39:38	選択制が何か残ってるかなと思うんですけども、今までのプリーフィングの末広神の審査経験で言うと、ワンロードの方が、おそらく福士かろうという、それは伴ロットになるんじゃないかなと思った、私は思ったんですけど、その点はどうなんでしょうか。
0:39:54	尾上書記伊沢です。より制限値に近いという点では今おっしゃられた通り、ワンロードの方が厳しくなる可能性が高いと思いますので現実的なワンロードで高くなった方針で行うことになろうかと思います。
0:40:08	はい。わかります。ジャマール方青山ないでイシイ方で行うと書いて種はい。気づいてしまってもよろしいですか。当然ここを直すわけですから、
0:40:22	異なる場合はランドとストックマージン検査の炉心を採用するとかですね、皆さんどうでしょうか。厳しいと思います。藤永板東だってことは一応、
0:40:34	最終的な確認は検査でも実測値ですけど、厳しいのはワン労働だっちゅうことで、認められてるっていうか評価してますから。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:48	等での、その厳しい路線を選択する建設と、あと停止余裕はそれほど同じラインであると。
0:40:56	次、総計明確になればいいと思います。はい。小代。はい、拝承いたしました。それではワンロッドスタックマージンと停止溶融炉心で、厳しい炉心が異なる場合はワンロッドスタックマージンの方を用いると、いうふうに直したいと思います。はい。
0:41:13	規制と縛り承知いたしました。
0:41:19	この点で1点ですね確認というか
0:41:24	状況を聞きたいんですけど、いずれにしても、厳しい評価の範囲の中ですね、厳しい方針を、
0:41:34	選んでやるという考え方で、方針を選んで受験料芯もそれに相当する条件のものを選んでるってことですけど、そのチェッカー、
0:41:46	釜実測&PCの方はそういう意味では比較できませんけど、グランロードについてどうだったらいいかというときに、
0:41:58	結局評価が評価結果に比べてですね、検査における実測値が、
0:42:07	上の経営システムが、下回ると、そういう結果が出るということが求められてるんですけど。
0:42:16	今の不安ロードなり、厳守と定修費での評価モデルとしてですね。
0:42:23	安全側というか厳しめに出る要素っていうのはどういうものがある、あるのかっていうのをちょっともう一度説明し、その部分説明してもらえますか。
0:42:35	解析の方に書きましたけれども代表的なものとしたしましては、安全盤や未臨界場を実際よりも小さく服をするというのが、
0:42:47	私どもの行っている基本的なやり方でございます。
0:42:52	3000倍を狭くその幅を狭くして、厚みを不服いたします。というのが代表的なやり方でございます。
0:43:02	ただ付議の上昇等も反映しておりますね。
0:43:07	そういう情勢は、次の上昇は小さい、安全番じゃなくて実測値上の安全番が入った時っていう。
0:43:17	そういうのは何をしたいと思いますねはい。
0:43:21	ちょっと安全な新法なり、水位の上昇なり、
0:43:27	いわゆる、
0:43:29	期間挿入後の幾何形状について、安全側の設定をしていると。はい。
0:43:40	初生については特にしてないということですか。補正は特にしてございません。
0:43:46	わかりました。
0:43:52	概要書に判定基準としてね、全く同じ値が出るとはもう思えないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:59	もちろん評価が、実測に対して厳しい評価になってるっていう、そこがこういう時に、原岩だという認識なんで。
0:44:11	ちょっとお聞きしました。
0:44:17	明日は、評価は実機よりも厳しい値が出るように、評価をさせていただきます。わかりました。はい。
0:44:28	それは、詳細計算の時もそうすか。はい。原子力機構イザワです。おっしゃる通りです。詳細計算の時も厳しい結果が出るようにいたします。
0:44:53	だからやってくれ、どこだよね。
0:44:59	20 の文章ですけど。
0:45:10	申請書等の、
0:45:14	コピーしたものかと思ったんですが、若干申請書と、6 章。
0:45:18	違うんですけどね。
0:45:23	四家通の、
0:45:57	見物育種。
0:46:03	すごい。
0:46:09	この水安全標語も結構大きいところで、
0:46:14	いつ頃丸さんに直って、
0:46:19	入ってるんですけど申請書のほうには入ってなかった。
0:46:24	編集局はい。
0:46:27	ちょっとぎりぎりまで編集いたしたもののちょっと不整合が生じたかもしれませんがけれども、申請書が急いで大変恐縮、
0:46:48	奥津さん。
0:46:52	比嘉さんも南保家。
0:46:57	三行目には、金さんや大柿ありますね。なお、
0:47:03	次で、申請書の方、4 ポツ 14 ポツ、よろしくお願い。
0:47:13	はい。商品開発し、おっしゃる通りちょっと細かいというところで防いでございました。本当に恐縮でございますまず最初の方に関しましては表現方法であるのでいらないであろうと。その遂行しているところですね。で、
0:47:27	今 4 ポツ 1 というのはよく市の方でも、それをやっているの、国だけで、構成してならない炉心の評価から外すということをやっているわけではなくて 4 ポツ 1 でもやってる麻生とかそういうところ。
0:47:42	出しました。難しい次第でございます方をさせていただいて、
0:47:50	申請書、
0:47:56	加えて思うんですね。
0:48:03	進数症方針です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:09	政令市に、
0:48:24	142 棟内の終了時に、
0:48:35	産業、産業経済の汎用の整備についての説明書ということで、補足資料が結構たくさんついてですこれ全部、
0:48:47	下の、
0:48:48	乗りおりますでしょうか。正田です。他に関しましては、変更はないものも、もともと目次を生かして入ってございます。
0:49:02	実際分全部先行手配これに関しましては変更がないものも、ちょっともとの経過と同じくつけてございます。変更したものにしましてはこの後説明資料で添付資料。
0:49:20	修正します。
0:49:25	原子力機構の考え方を、121 ページのところにタイトルとして反応度請求について説明書というのを表してありまして
0:49:38	その添付書類をセット説明書として考えてます。なのでその中で一部の変更があれば、丸ごと変更としてお出ししています。3092。
0:49:51	全部。はい、わかりました。
0:50:03	ミヨシですけど、ちょっと今のスライドですね、話が出た、何ページですか。
0:50:16	今のうちで2とかいう、
0:50:19	ところですけど、これは
0:50:25	赤線、これも今回表現を直したという、
0:50:30	範囲だということによろしいですか。はい。戸井田です。おっしゃる通りです。
0:50:36	それですね、ちょっと進む取れなかったのが、
0:50:47	4. 岩間中学はいいんですけど、
0:50:51	この 4.2 の、最後の 3、4 行ですか。今回はパラメータサーベイやった範囲は、
0:51:02	すべてんなん安全盤とか未臨界版で、
0:51:10	津波が来たとしても、
0:51:12	もう満短い制限値を担保したっちゃう。
0:51:16	そういうことが、
0:51:18	書いてあるんですけど。
0:51:21	ちょっと、これ確認なんですけどね。これ、3000 万もちょっとお聞きしましたが安全何とミニバンってのは位置が違うんで、全部そうではないってことだったんですけど。
0:51:34	概ね委員会版の方がバスが大きいので、
0:51:38	何ていうんすか費。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:42	強制できる範囲っていうのはひどいということだったと思うんですけどそれはそれ、間違いないですか。はい。原子炉は概ねおっしゃる通りです。はい。それで、
0:51:57	次の 453 の、
0:52:01	なお 4 点遺伝、構成してはならないルーチンとして何とかっていうのがありますよね。はい。
0:52:09	この後島谷委員会となった牛があった場合には、
0:52:15	それらは評価対象から外すものとする。
0:52:19	国民がよくわかんないんですけど。はい。原子力機構の飯田です。
0:52:25	田上に水没しても、臨界臨界にならない、未臨界である炉心ということになりますと、そうすると運転中にボロンを入れる余地ができると、その反応度の余裕分だけ本を入れても大丈夫ということになるので、この 4 ポツ 3 の中ではボロン濃度の評価をいたします。
0:52:43	そして、津波が来た時に臨界になってしまうということですよそのような、
0:52:49	余裕がございませんので、ボロンを入れる実験自体できないということになりますので評価はしないということでございます。
0:52:59	評価はしないというところを入れる評価を行わない、可用性中性子吸収材評価の対象とはしないということでございます。
0:53:10	含めないわけですから、はい。
0:53:14	梅内炉心だとわかったら、可溶性中性子吸収材を入れるという評価は行わないというもの。
0:53:24	いやそれって書く必要あります。要するにちょっとこういう面だと、評価の対象から外す。
0:53:33	ていうのはこれは要するにブローリーがどうしんでっていうことなんですかこれ。はい、おっしゃる通りです。
0:53:42	これは評価の対象にする前に、アイオー信金はくれないわけですよ。おっしゃる通りです。それは評価しませんということを伝えております。
0:53:55	省略するか。
0:53:57	佐瀬土肥レール炉心というのは含める方針反応度の余裕がある炉心ですから、その余裕がないとわかったら、そこは評価しませんということを書いてございます。
0:54:14	それって、あれじゃないですか。室井んじゃない方針も同じこといえるんじゃないんですか。
0:54:24	はい。野木助教伊田です。おっしゃる通りです。
0:54:28	そうなるといいますか、ただボロいじゃないの進路が評価してみて、駄目だというのがわかったということで、
0:54:35	そして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:36	それ以降に駄目だとわかったらそれ以降の評価はしないというのが、この流れです。
0:54:43	評価して駄目だったかどうかというのはグリーンの信連もご覧がないと審議も同じじゃないんですか。江崎米田です。502、津波評価の場合はBromleyの水。
0:54:56	頭ではなくて海水が来ますんで、この本の評価という点ではないですね。
0:55:05	ホロンの評価では1本の評価ではなくなります。その海水で海水が来ますんで、
0:55:14	風呂炉心で管、
0:55:18	津波が来た時の、古瀬委員の中にある水っていうのは、
0:55:24	私分入ってるかもしれないけど、それはもう全部裏話として評価してるっていう。おっしゃる通りですね、海水ですと安全側になっちゃいますんで、橋野只野排水として評価していいんだけど、要するに、
0:55:40	海水を入れて、それを、
0:55:42	介護レーンがある場合は、ボーンがない海水に近いすると、議論が入ってない炉心に対しては、これは純粹じゃなくて、
0:55:54	今、やはり同じように海水で評価するっていう、そこは変わらないわけですよ。通り変わりません。
0:56:01	そうするとなぜこの本余震のところだけにこういう注釈が乗かって、権田氏の炉心を先に評価するからですね、ボロン。
0:56:13	狩野炉心でもボロンなしの炉心でも今ご理解いただいたように、解析やることは、排水解析、やることは一緒でございますので、ボロンなしの余震で海水解析を評価して、
0:56:26	パスしたもののだけ本入りの評価を行うということでございまして、これもなしでパスしなかったものは、ぼろいの炉心の方の評価にはいかないということは、ここに書いてあるものでもない。
0:56:41	もう評価の順番として本出しから始めておりますんで、
0:56:46	そういう意味ですか。はい。
0:56:51	引っかかって欲しかったら、4.3には進まないよっていう。はい。おっしゃる通りです。
0:57:00	意味がわかりました。はい、ありがとうございます。
0:57:24	作成とシブヤですけども、スライドの5ページをお願いします。
0:57:32	240周年委員会なんですけども、この4上限会社ですけど、1棟以上400戸以下としていただくことができます。
0:57:45	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:48	そっか放水 4401400 で給水管理委員会 7 年の臨界実験をやる場合の話なんですけど、今 400 本から 1 回というところを 1 本以上 400 本以下としていただくことは可能でしょうか。
0:58:02	これは許可と機械合わせておりますので、確かにわかりにくいです。はい。許可の、
0:58:14	以前から、次 8 ページをお願いします。
0:58:21	この飛田藤。
0:58:24	東京の何かのテスト認可と書いてあるところろが時間の危険が、令和 2 年 11 月ってことですかね。
0:58:34	はい。それから、はい。
0:58:37	それがわかりづらいので、時間の規定が、
0:58:43	星監事、やっぱこの書き方がいいんですかね共同そこをすごく想定度とした経過。
0:58:49	時間を書くのが、元気です必ず説明を求めます。はい。減少率を出したつけ。別所菊川です。やはり、銀行いただかないと着手してはいけないというのは、法律の規定ですんで、構成自体は認可は規定になっている。
0:59:10	ただ民間人がこうサポートしか書けないんですけど、もう決定した後、普通のペースは確定してます。
0:59:23	はい、そうないな。ただ何と申しますか、何時に、
0:59:31	替えをいただくのか要するに、今回の変更申請の後が、
0:59:37	ちょっと書きづらいですかね。何年何月にいただくというのを事前にわかっているわけではないので、そういう総体の書き方に、
0:59:48	いわゆるそこで、絶対の日付で計画を立ててしまいますと、この機構なんです。
0:59:56	残念ながら、これ、
0:59:58	希望ですというのはできません。わかりました。はい。これもこのままで、
1:00:05	定修聞かないわけです。そうですね。今出してる施設購入については、
1:00:18	この設工認荷重の一番左に置いて、それはいつでも私たちは把握できないので下から入れてからこう積み上げていくってことを聞いてます。
1:00:33	そうですね。
1:00:37	いろんな農耕地。
1:00:40	説明をされてみると、こういう書き方ってスタンダードでないような気がしてまして。
1:00:51	へえ。
1:00:53	から、利益を示していただいて、手続き的には、当然その通りに進まないこともあることは承知してます。
1:01:09	で、その時には許可側で、工事計画を変える手続きがあるので、それで分けをされていくのかなと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:19	いいですのであんまり安い方法。
1:01:27	認可事業して、存続の書類で読みにくい記載にするのかなと思ってるんですけども。
1:01:39	そっから他の、
1:01:43	工程表にしない。
1:01:50	変更する会議書記、今回変更する工程表をその絶対表記変更の工程表として出させていただいて他のものをいじらないかちょっと、官報にした時に不整合になるかもしれませんがそこはまあ、
1:02:06	っていうのは、地震、
1:02:25	清イシイさん。今のは特に不正が起きないですかもしそれでしたら、解消して、絶対不正評価に、
1:02:38	はい、イシイですけども。
1:02:40	はい。設工認この数千8ページに書いてある設工認認可については、02年の11月にいただいた認可ですんで、
1:02:50	記載することは可能だと思います。
1:02:57	こうします。
1:03:00	他方、
1:03:07	STACYのイシイですけど、これはこのパワポの資料だけをそう記載すれば良いという理解でよろしいですか。
1:03:17	ナース。
1:03:19	でも意味がないかもしれない。
1:03:25	厚生省で、そこは他のを基本薫製でもですね、この施設の申請もどうしてるのかっていうのを確認いただければと思います。
1:03:46	はい。そうします原子力いわゆるそうしますとちょっと未来のことが書いてあることが特段問題にならないということでしたら、廃止をいたしまして
1:03:58	相対日付じゃなくて絶対日付の予定表、確かにそうですね、計画値未来の麻生じゃない前は計画には減る分が届けて事だけです。
1:04:10	ここ、委員会でホールポイント評価部長ありがとう営業課の方は、常に更新しますので、
1:04:31	はい、ほかに何かございますでしょうか。
1:04:36	規制庁ですけども、
1:04:38	先ほど少し前のやりとりで、その検査のところで、ごめん、広沢実損に対して厳しいものになってるけど、
1:04:48	そういう話は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:50	ニュースからありまして、一つの評価でじゃあ何を考慮してるのかっていうとその安全番4月増加を推進する安全評価として入れていくことだったんですけども。
1:05:04	要はその工事の方法の記載の中で、そういったのを、こういうことを考慮してそのご指摘、
1:05:15	支援していたとしてるかもしれないっていうのは、
1:05:20	教えていただけますか。原子カイザワです。小口の方本文マターではございません。
1:05:36	安定条件といたしましては核的制限値を満足することが判定条件でございます、
1:05:45	解析の方が危険側になるように解析するというのは、安定条件というよりは、万が一にも超えないように事業者が行うものとしておりまして、そのように行っておりますというのを、申請書の添付書類の方には書いておりますが、
1:06:01	本文ではあくまでも、核的制限値を、これ、いう形になってございます。
1:06:10	対象を選定するっていう、
1:06:14	その改修費用を行う先生たちで、
1:06:20	まず解析をしていて、ご指摘のCTの支援で検査をもらえると思いますですね、ご指摘になるように、組んだ方針で、八尾です。
1:06:33	ただ、青柳書記。ただ検査の合格不合格を判定するのは、あくまで核的制限値を超えないとか、そういうのがあるということでございます。そこで教えを受ける。
1:06:45	なんか弁士高さって、だから、
1:06:49	どこまでニュアンスを久慈公園するのかっていうのが、さっきの話のようなのかなっていう気はしたので、もう今どこで、あそこの会議休んで括弧どこで交流していることを、
1:07:01	おっしゃってますかっていう確認させていただいたという、その了承経済ですそういうことだと約束事項約束事項としてございませんで、運営権限上前提でそれをして示しているということがあります。
1:07:15	状況はわかりました。
1:07:23	なんか本文に記載が、
1:07:27	矢野先生、実際実験はやっぱりフェーズについて、1時使用なんていうことを、前もちょっと思うんですけど、そういう意味で言うとやっぱ本部に何か、
1:07:40	そういう記載があった方が、
1:07:43	不安、
1:07:44	考えない状況に認定するのかなという感じはしますけどね。
1:07:56	よろしいですけど、よろしいですか。今の点は、
1:08:03	いわゆる計算上の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:07	モデルの中での誘導っていう話なので、そこは先発に書いてあればいいのかなと私は思ってるんですけども。
1:08:18	ただですね、ですから本文の方では核的制限値を満足するかということを検査でやるんですけど、そうすると、基本的に、
1:08:31	安全側に評価をしてるんであるから、もう見込みとしては、
1:08:36	実測値よりも厳しい評価になってるっていうのがいいわけですよ。だけど、
1:08:43	その判定は、
1:08:45	核的制限値だということになると、それは今ちょっとそういう発言があったんでお聞きしてるんですけど、要するに評価が非安全側になってるっていう。
1:08:57	こともまた、その検査で出るわけですよ。
1:09:02	そうすると、
1:09:04	その安全側に設定をしてるんですけど、結果として検査の、
1:09:10	値からすると、その所今、これまで出してきた評価結果っていうのは、非安全側になってるということにもなりかねないわけですね。
1:09:22	そうするとこの方法で、
1:09:25	今後詳細解析ねそれぞれの後段規制でやっていいのかっていうことが、ちょっと議論になると思うんですけど。
1:09:35	その辺はどう考えられてるんですか、原子力機構の江田です。
1:09:42	このような非保守的な結果が出た場合は、おそらく事業者、おそらくといいますか、事業者検査までたどり着かないですね、非安全側の結果が出た場合、自主検査で止めることになると思います。私ども、安全側の結果が出るようなことを前提として評価しております、
1:10:03	そのために手続きをまわしておりますので、実際の時、計算を、実際に自主権サーーのですね、事業者検査の前に自主検査のデータ取りのための運転を行った時に、非安全側の結果が出るようなことがありましたら事業者検査まではたどり着かない。
1:10:23	いうことになろうかと思えます。
1:10:26	あれ、事業者検査のところに、例えば系例えば計算結果環境入れといて、
1:10:34	いや、いや、これちょっと書き方はなくて、今の磯田さんのね、そういう評価結果評価自身は、
1:10:46	実測値に比べて非安全側になってると、いう結果になったら、そのあとまで行かないっていう話と、本人のところでは、
1:10:58	核的制限値を守ればいいと。
1:11:01	いう話っていうのはちょっと総合があんじやないのかなと思って聞いてたんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:10	名称機構伊賀です。ただやはり見ていただくのは、核的制限値を満足するという ことに、
1:11:18	そこはちょっと変えないほうがいいからっていやだけどそれだね、じゃあなんで自 主検査で、
1:11:29	評価結果よりは厳しい値が出てるけど、核的制限値は満足してるっていう時に、 はい。ないっていう、そういうちょっと矛盾する考え方が、
1:11:40	出てくるんですかっていう疑問は生じるんだけど、西脇米田です。それは私ども当 然、安全側に、万が一でも超えたりすると大変ですので安全がなるように、
1:11:52	解析をいたしますので、それが狂っていると、逆に危険がなってるというとか重 大な計算上の誤りが、
1:12:01	あるのではないかもしくは表現が正しくできてないのではないかと、いうことにな ると思いますので、そこも当然手順としては外を外せストップをかけるということにな ろうかと思います。
1:12:14	従ってちょっと矛盾する言いますか。はい。
1:12:18	藤吉。ちょっとだから、本文にモデル的な安全側になるような評価をするとかしま いとかっていうことを本文に約束する必要はないと思ってるんだけど、ただ、
1:12:36	基本的にはやっぱり安全の結果が出ないとまずいんですよ。はい。はい。だから そういう意味で先に進まないっていうね、もし自主検査で先に進まない。
1:12:49	いうふうに考えてるっていうその考え方自身は私は、妥当だと思ってるんですよ。 はい。
1:12:57	要するに、モデルの、
1:12:59	その安全裕度のとり方が足りないのか。
1:13:04	物自身が、その通りできてないっていうところまでさかのぼるのは、逆に言うと物 自身の検査がどうだったのかっていう。
1:13:15	ふうなところに話が行くので、そこまで戻ることもないとは思いますが、少なくとも 計算の方法について見直しが必要だっていう、
1:13:26	いうことに不安になると。
1:13:29	私は思ってるんですよ。はい。それはそういう認識だということなんですね。
1:13:37	自主監査での結果っていうの判定の仕方としては、核的制限値ではなくて、
1:13:45	その評価結果がユリアらしい安全がこの結果になってるということを確認すると、 そういう認識でおられるっていうことでよろしいですか。
1:13:54	はい。原子力機構イザワです。おっしゃる通りですね。実際的に自主検査で、先に 進めないわけですので今おっしゃられた通り、計算より安全側の値が実測でやら れるということを見ると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:11	大沢シブヤですけどもちょっとと例えばだから、事業者検査のところに、例えばですけどね、計算結果安全側評価試験みたいに入れといていただいて、
1:14:21	実測値が経産省に安全なところを確認すると、これはもう実績ベースでもパスするので、事業者桁時はもう100%するんですけども、ここに文章とそういうふうに入れとくことによって、
1:14:33	何かその懸念。
1:14:35	その経験事項が腐食できんじゃないかと思えますけど、どうですか。
1:14:41	刀禰ちょっとこの書き方って、すぐ今ここで、これでいいっていうような問題、やさしい問題じゃない。
1:14:51	部分があって、少し検討した方がいいんじゃないかというふうに思うんです。なぜかっていうとね。
1:14:58	今さっき言ったように、計算結果よりも非安全側の結果が出てね。だけど核的制限ちゃん満足してると。だけどそれは駄目だと。
1:15:10	という原則的に駄目だっていうことなんですけど、結局それは評価結果と。
1:15:17	核的制限値との間のね、裕度がどのぐらいあるのかとか、
1:15:21	評価結果と実測値との間の差がどのぐらいなのかっていうことでケースバイケースで変わってくるんですよね。非常に評価としてね例えば安全万、今回もワンロットスタックで、
1:15:35	だとそんなに上がらないっていうのを印象なんだけど。
1:15:40	そうすると、K評価結果に対してね、実測値が上回っていると、厳しい方向でいっちゃってるってなるとやっぱりちょっとこれ、少し間今考える。
1:15:51	そういう必要が出てくる。ところが、設計によっては非常に余裕があって、
1:15:59	核的制限値に対して非常に小さいところだと。
1:16:02	んなってて、かつ、実測値も実測値が評価結果がちょっと上がってるけど、そのまま核的制限値から離れてると言う場合とはちょっと多少評価が違うのですね。
1:16:16	全く園部V値が評価で、評価のデフォルト値が、
1:16:22	測定値をちょっと待ってたら駄目だってさ、注いで一概に言えないんですよね。ですからちょっとそこはね、今、岩月志村さんが、
1:16:34	それは自主検査のところでそういう表記をしたらいいかっていうそういう提案を作るね、渋谷さんおっしゃられたのはおそらく本文の検査から、
1:16:45	そういう説明だったら、本文の検査事項をふやすという結構なことになりますので、いかがでしょう。先ほどの検査方針の設定のところに、保守的な結果が出るように評価したというのを一言を入れて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:00	その計算欲しいの選定として、実測値より保守的な路線が選ばれるものであるという意味合いをそこに入れるというのでは、いかがでしょうか。そうしますとおっしゃられたことを取り込めるかなと思う考えたのですが。
1:17:22	ちょっと今趣旨がよくわかんなかったんだけど局長、保守的な評価をしたって書くのはいいんですけど、逆にそれで結果が、
1:17:34	そう書くってことは、
1:17:36	実測値が評価値に対して、安全側に伊奈なんてなかった時は、
1:17:43	その保守的な評価をしたってということが、結果としてはやれなかったということになるんですけど、それはそれでいいということなんですか。先ほど申し上げました通り、もし、保守的な結果が出ないようなことがありましたら私どもも自主的な。
1:18:03	検査をしている時にそれはきちんと確認いたしまして、そうしますと事業者検査をそのまま行くと核的制限値切ってるんだからこれでいいやということで、そのまま事業者検査を行うということは私どもはちょっと考えておりませんので、
1:18:18	実質的な影響はないかなと思います。事業者検査の前の自主検査で万一ですね、非保守的な結果がえられるようなことがありましたらそれは原子炉主任技術者を巻き込んで、評価のやり方を、
1:18:32	改めてですね、保守的に置き換えられるようにしてから、事業者検査に回すということだろうかかなと思います。
1:18:40	従いまして保守的な結果がえられるような解析を行うというのを書いてもいいかなと考えました。
1:18:52	いやそうするとその場合は、この設工認の、
1:18:57	T安全側の結果が出る。
1:19:00	うん。そのものに対するフィードバックはない、ないということなんですかそれ、原子炉機構江田です。そうしますと現資料をあくまで書いてるのは原子炉施設保安規定に定めた手順ということになっておりますので。はい。佐川伊井は設工認ではなく、
1:19:19	本規定マターで対応するということになろうかなと思います。
1:19:26	だけどそれ自身は、
1:19:32	設工認の結果に対結果をもってに対応した検査をしてるんですよ。
1:19:38	それを途中の自主検査で、この計算結果を変えるっていうのであれば、
1:19:43	それ、こちらをそのままにしておいて検査を損するっていうのは、
1:19:49	どうだろうってちょっと聞いてて思うんですけどね。原子炉聞こえないです。いやしかしやはり臨界実験装置で、今回道資料ではないですけども、臨界実験装置もともと1試料を入れるというのを前提にして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:03	いるということは思います仕組み的にはやはり、保安規定マターで対応するという ことにならざるをえないのではないかなと思うんですが、今回はもちろん水と燃料 棒だけですんで、
1:20:15	そういう問題が顕在化する恐れが多分限りなく低い。
1:20:19	んですけれども、
1:20:21	矢田、そこはね今ちよつとこの話するとあれだけど、
1:20:27	臨界実験装置だからそれは、設工認の結果はね、d安全側になるかもしれないっ ていうそういう前提っていうのは私はおかしいと思います。だったら与儀さんより、
1:20:39	安全側の評価をね、モデル作るなり、安全設定をして、それでも大丈夫だっという ことを設工認の段階で示すべきだと私の考え方です。
1:20:50	それを、今のような形で、T安全側の結果が出たら、これはそのままにしておい て、計算は、別の計算結果に基づいた、
1:21:01	形で検査を実行するってのは、皆さんあれあり得るのかなっていうのは今のつい た印象ですね。ちよつとこれは検査班のこちらの方の、
1:21:13	話もあるんでこれの話もしょうがないんだけど、
1:21:16	実験装置だから、
1:21:19	世古米本が非安全側に出ることは避けられないと。
1:21:28	いうことを前提にした今のそのロジックっていうのは
1:21:33	ちよつと中には
1:21:38	認められないっていうのは私の考えですね。
1:21:41	募集追加ですただやっぱりこの基本炉心でその手術を始めますと、
1:21:47	体系全体変えることになりますんでそこはもうちよつとフリー炉心かにしていただき たいんですがあとは同じですよ。技術委員長おっしゃるけどここはもう委員会の 責任は実験装置堀川がいいけど、
1:22:04	体系がいろいろ変わるから、変わるからこそ逆に考え方は提出しておかなきゃい けないということだと思いますよ。
1:22:11	これは外れそうにないからこれで。
1:22:14	外れそうになる可能性が、申請者側としてあるものは、それはそれとして、後の実 施審査の段階で資料修正すると。
1:22:24	いう考え方そのものは、
1:22:26	今そういうことをこれまで書き物にはされてないけども、
1:22:30	基本的にこの設工認で検査炉心として受ける方法っていうのは、
1:22:35	解析結果も含めて、
1:22:38	もちろん実験用

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:41	ンス、何ですか重ねてって解析結果、解析の方法は改善していけばいいんだけども、
1:22:51	今回、最初の、最初載ってる設工認です、試験を受ける方法についてはね、これは結果に対して違って、違ってた結果ですと、要するに非安全側に、
1:23:04	何で出た結果ですってのはそのままにしておくっていうのは、ちょっとないんじゃないかなっていう、ちょっと私の認識だけちょっと今、言ってますけどね。
1:23:21	土肥助教に対するこれに関しましてはいかがでしょうか。私どもとしては補訂マターとなったとしても、規制庁さんにウォッチされていることには、
1:23:32	変わりがないので、その関所んセクションで分け方は私どもはするところではないですけれども。
1:23:42	決して中の部分にあるということではないですね。保安規定マターになっても、現地検査官の方たちに、常にウォッチされて、私どもも運転いたしますので規制庁さんの目の届くところで、
1:23:57	文章化された手順に基づき運転しているということは、砂子原ないと考えるというのが事業者でございますね。そこで、設工認で見るのか保安規定にいるのかという、どこからどこまで見るというのはちょっと私どもが口を出すことではないような気がいたします。
1:24:15	また三好さんが新設を示す皆さんが心配してるのは、もしあれ、
1:24:22	ですので、方が、検査中には何か試験値が出た。それでこれはちょっと何かもうちょっと、
1:24:34	安全どっかに合わせなきゃいけないみたいな変更が板井さんと表なんか行われて、非常に間接公認で、
1:24:44	受けた計算結果。
1:24:46	のプログラムとは言え、ライブなんか実際には使われ続けるみたいなことが、
1:24:53	将来的に起こると。
1:24:56	なんか、法人としての役割が、
1:24:59	果たせなかったっていうことになるんじゃないかねえかっていう。
1:25:03	要は心配じゃないかなと思うんですけどね。原子力布田です。ただ、皆さんがおっしゃるおっしゃられたことはかなり規制の高いレベルで議論されるべきかなと思いました。
1:25:16	今世界中で、例えばATF事故耐性燃料の材料が研究されておりましたこれからいろんな材料が出てくる、炉心にこれを入れようっていうのが出てきて我が国もそういう材料はいろんなものが出てくると思うんですけど。
1:25:31	そこ臨界実験装置に入れる前に、どこまでやるべきかある程度

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:39	物体工夫のリスクを許容しているのかそれとも先ほど宮さんがおっしゃられたように、万が一でも超えないように随分解析して、入れるのかというような、ちょっとその議論は、この部屋の中で、クローズドでやる議論なんですかね。
1:25:57	ちょっとはタクシーかなり相当高いレベルの議論を、この部屋の中でされてるという印象を受けました。
1:26:05	三好ですけどね高いレベルで議論してるなんて、私サラサラ持ってないんですよ。いや、いやそういうことじゃなくて、
1:26:16	今は結局、
1:26:17	伊澤さんがね、言われたのは、要するに結果がね、自主検査の段階で、この結果とは違って、
1:26:26	厳しい値が出た。
1:26:29	ただ、そこはそこで、その時点で考えていろいろ方法を練って、違った計算をして、
1:26:37	また検査を受けますっていう、受けたいということと言われたから、
1:26:42	それってあれなんですかっていうことですよ。程度の問題、程度問題でございますけれども。いやちゅうんじゃない。考え方の問題ですよ。いや、ないです。これは、いやいや、だからね、
1:26:57	いやそういう、保安規定で云々やってやったのは、基本的には、後段の話で、それは、
1:27:05	設工認の認可が受けてからの話なんですよ。
1:27:09	当然その、
1:27:11	評価結果っていうのは、今回設工認で検査をするのにあたって評価する方法というのがベースになってるわけで、それがおかしいっていう話になったらね。
1:27:24	その説明はこのままで、あとは保安規定でいろいろ結果を見ながらやりますっていうのは、そういう考え方っていうのはこれまで、
1:27:36	基本的に臨界実験装置は取ってきてませんよ。これは、正直そういうところまで気にされてるのは、今回宮さんが初めてだと思いますんで、それはあなた方がね、何かそういう形の、
1:27:51	解釈で出してきたからこういう議論を、当社もちょっと折に触れてやってるんだけど。
1:27:58	設工認でやった方法っていうのがベースになってこれで検査をして、合格っていうのがまず基本にないと、そのあとの後段規制っていうのは、
1:28:10	どうやってやるのかっていうのは保証されないじゃないですか。
1:28:15	いやそこを議論するっていう、今どこまで必要な議論をするかっていう話はあるんでこれ以上しないけど、認識だけ言っときますよ、とにかく他で。
1:28:28	これがずれてもね、後で家を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:34	いう工夫しますと、それを保安規定でやりますってそこまで投げてはいないんですよ。
1:28:41	安全審査の評価評価の方法にしる、設工認の評価の方法にして基本的には、
1:28:49	よさがあればそのまま十分見込んで評価をするっていうのが原則ですから。
1:28:55	それをちょっと崩すような考え方っていうのは、なかなか認めにくいというふうに今時点で思います。
1:29:05	ちょっとこの設工認でどこまで書くかって議論でやってもらえばいいけど、
1:29:11	ちょっとさっきのあれは大分気になりますよね。
1:29:16	先週戸井田です。私どもご提案としては保守的な計算をするようにするというのを本文の先ほどのご説明資料 6 ページですと、赤線を書いた部分に追記する。
1:29:31	ずっとその精神は入るかなと思いましたが、
1:29:43	今その方については特にありませんよ。
1:29:51	今の計算モデルのところ例えば全般の全体の渥美及び角瓜生村瀬宮路給水地点に 2 メートル、0.3 ミリメートルとする。
1:30:03	それはこういうことが、置いておりますね。それは待てこれは約束ではないんですよ。
1:30:12	そうですね。現象平です。やっぱり、検査で見るというと比較するのは核的制限値ですんで、事業者は当然の努力として、絶対に超えないように、解析の進行性を行うということで、
1:30:25	行ってございますね。
1:30:32	いやだから逆に言うと、この結果っていうのは、実測値に対して安全側の結果を与えてるってそういう自信を持って出してこられてるんだらうというふうに私は思ってるんですけど、そうじゃないんですか。はいよほどの計算値がない限りは実際、実際よりも保守的な。
1:30:52	変えられると考えております。議員だからそそういうふうに言っていたらそれでもいいと思うんですけどね。
1:31:00	何かそそれが変わるかもしれないから、後でそれは、これも結果はこのままにしておいて後、検査は変わった計算の方法でやって、
1:31:12	検査に進みますって言われちゃうと、どうなのかなっていう、そういうふうに思っただけです。それは現実的には起こりえないと。ええ。
1:31:23	よほど変なものが入ってます。今回、水と燃料だけですんで、保守的な結果がやられると考えておりますし。
1:31:34	それはなぜかって出てくるけど、デブリ共振したって同じですよ。
1:31:39	デブリ炉心の不確実性が増えればふ増えるんだったら、当然その分も含めて、
1:31:45	評価の方法に反映されて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:49	保守的な結果が出るようにしてますと、そういうものが出てきてるといふふうに私は認識してる認識で受けとめてるんですけどね。
1:32:02	野辺路線だと何か安くなるからおんなじような考え方ですって言われちゃうと、ちょっと違和感感じますのでこれはデブリ写真でも保守的な結果が出ると、このように解析しているつもりでございます。いや、だからそういう自信というかそういうことでも、
1:32:20	事務的なことをやってる部分で当然それに対しての保守性が十分かどうかっていうのはこちらで判断するわけだけど、そういう形での結果を、
1:32:32	を見るという、そういう前提の方に、議論してるつもりなんです、こちらは。
1:32:42	ちょっと話が少し広がったかもしれないけど、その保守性については、最終的には、
1:32:50	その評価の手段、そして単純和の結果を与えるための方法として、当然設計者を考えてるし、
1:33:00	ということでそこをどこどこまで書くのかっていう話かもしれないんですけども。
1:33:14	資料3ちょっと戻してですけども、
1:33:19	それでこのケース。
1:33:21	計算は十分に計算モデルに書いてあるように、保守的に行われていって、バック的な結果をもたらすものであると。
1:33:31	ていうのを、
1:33:33	どこにどこに書いてもらえばいいですかね。
1:33:40	御説明私が先ほど申し上げたが6ページにある0と先ほど直したところですね。はい。ここで、実際より保守的な、安全側の、またちょっと。
1:33:59	実際高く売れるように、中性子実行度の解析を行ってというやり方のところにちょっと一言入れるとなりますとその精神が取り込まれるかなど。はい。
1:34:10	当間。今日、論点確認しましたけども、この6ページの記載方法に集約されるということですよ。所。はい。
1:34:22	はい今基本後のヒアリングとなっておりますけども、今日は進行管理か他にございますでしょうか。
1:34:31	三好ですけどちょっと1点、その評価条件のところでお聞きしたいんですけど。
1:34:39	結構申請者のですね。
1:34:43	今日の、
1:34:47	ちょっと172。
1:35:06	おんなじなんですけど表の例えば4反応度運動係数の評価結果っていうのがありますね。
1:35:21	旧予算25ってやつですか。24か。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:35	どれでもいいんです。
1:35:37	4、
1:35:40	4、1、
1:35:45	2 食材温度反応度係数の評価結果。
1:35:49	これでよろしいですか。はい。
1:35:54	これで 1.50 についてなんですけど、1.50。ウワー。ボロンがない場合が、
1:36:04	40 から 140 で、燃料本数が、
1:36:11	なんですか。
1:36:11	小牧委員。
1:36:17	361 から 244 となってこれで全部
1:36:21	となってますんで。
1:36:24	一方可溶性中性子吸収材ありの方が、この評価で、
1:36:32	1.504 図で、
1:36:35	5、365 分で 3.8ppm ですか。
1:36:42	これで、
1:36:44	湧水を 70 から 120 変えてって、この部分を変わってって、埋めるケースは大丈夫 でしたよってなってるんですけど、これね、
1:36:56	ここの 365 っていうのは、
1:37:00	どっから出てきてんのかなっていうのがちょっとわからなかったんですけども、ご説 明していただけますか。
1:37:08	そこは津波の花Cですね。はい。この 365 というのは津波最大炉心の大きさを示 しております。要するに 365 万を超えると津波で臨界が満足未臨界が満足できな いと。
1:37:25	いう炉心でございますので、本ありの場合はこの炉心の 365 という大きさを最大と して評価しております。その評価は 175%にちょっと頭シマムラでした。
1:37:40	今後 3-9-3(2)の 17 ページ、兵庫原発 3 ぽつ 1 活動にですね、下半分でござ いましてそこで 365 本というのが出て参ります。
1:37:51	きちんと推進表の 3.99-3 にも、17、
1:37:59	17 ページですね。はい。
1:38:03	それからこれは、
1:38:05	方じゃない方がいいかな。ここでも同じでございますこれ安全盤による津波最大炉 心でボロンがどれだけ入るかという評価をしてますけれども、評価対象地震が 365 となっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:16	これはこの条件だと 365 以上入れると津波でりん津波が来た時に臨界になってしまふので、これ以上大きくできないという方針でございます。これを入れるときはこの、これ以上大きくできない炉心を対象として 365 というのを使っております。
1:38:37	そうすると 365 で、例えば、福井が 40 センチだと、これ。
1:38:47	足が 4365 本っていうのは、
1:38:51	臨界性がないと 20 センチを切ってしまうってということですか。
1:38:58	応援がいい条件。
1:39:02	F3.8 入ってるから 4 前後です。また 8 入ってるから 40 センチで臨界になるということで、野地水。
1:39:10	だけど 365 というのは、
1:39:14	一緒に、
1:39:16	5 年がない炉心でも大丈夫な本数だということなんですか。はい。西脇小枝です。おっしゃる通りですご覧がない炉心でも、365 本でしたら大丈夫です。
1:39:31	そうすとさっきの私がちょっと言った。
1:39:34	資料で、
1:39:40	4 ページ。
1:39:42	もう参加。
1:39:44	佐々木野々山さんです。24 ページ。
1:39:55	どう。今の下の段に 1.50 で 40 で 3653.8ppm ってますよね。
1:40:05	それに対して、
1:40:08	三重の、
1:40:10	2 と、はい。
1:40:12	1.50 で臨界 1040 で、これ 361 ってなってますね。
1:40:21	これはポロンなしだと 361 本で臨界になると、いうことでございます。
1:40:32	横野さんね、65 点はどっからどうやって出したのかわかんない。わからなかったのこの 3061 と 360 って、この値が違ってるのは何でと思ったんですけど、365 といいますのは、
1:40:47	炉心を津波 2 どぶ漬けにした状態回数に動機付けにした状態で燃料棒の本数をふやしていきます。そうすると或いは本数まで増えたところで、
1:40:58	林間になってしまうわけですね。
1:41:01	臨界にならないぎりぎりの本数が、津波最大の地震と我々が呼んでいるものでして、それが 365 だから、361 本で臨界になると。で、
1:41:16	で、他本数をふやしていきますと、365 分で津波の時に臨界になってしまうと、その限界が 365 でございます。
1:41:29	366 にすると、臨界になっちゃうんすよ。366 にすると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:36	限界になってしまう。
1:41:39	365 だったら大丈夫という。そういうあたりは、
1:41:46	基本的にこの津波最大方針として書いてあるのが、365、この変更前はもっと違う値入ってましたけれども 400 を超える場合はもう全部評釈でやるというのが今回の変更でございます。329 人はいんや。
1:42:06	炉心で 3.8ppm も大丈夫だっていうのはこれ、
1:42:11	365 本で津波が来るんだから、はい。
1:42:17	140 までいっちゃうでしょこれ。
1:42:21	ですよね。はい。その通りです。
1:42:27	どう、
1:42:29	安全、安全番でも大丈夫だっちゅう話ね、安全現場の評価による結果。
1:42:36	開運改正で監事監査になったとしても安全場で大丈夫な方針としてはこれですと。
1:42:45	これが 366 になると駄目だっつってるわけだそうです。はい。
1:42:51	最大の炉心がそこで決まると、ということです。
1:42:55	それはさ、ずっと 364 とか 6 とか、この 365 を決めた時にその前後の評価を、何千万についてやってるってことですか。はい。おっしゃる通りです。
1:43:09	ふやしていきまして、前後の評価を行って、
1:43:15	手話を考慮しても、臨界にならない。最後の数字が 365 という評価を行った。
1:43:24	へえ。
1:43:27	364 でも 3000 でもいつでも大丈夫だっちゅうことですか。減らしていくと大丈夫です。はい。
1:43:36	そうすとわかりますと 300 本の内 361 とは、
1:43:41	この 360 行の近辺の、
1:43:45	サーベいの仕方が変わってるっちゅうことなんです。
1:43:49	沢辺四方といいますかはい臨界評価を、もともと臨界評価者なしで臨界評価して 360 センチ、361 本 40 センチ、それが津波最大炉心に対して大きい小さいかという判定をしますんでは、361 だから大丈夫。
1:44:06	365 だったら、なるべく 65 でも大丈夫だろ。それよりふやすと、臨界になる。
1:44:12	ということです。
1:44:16	はいわかりました。はい。大丈夫でしょうか。
1:44:25	ございます。本日は 6 ページの計さあの中の心の中の文章に対して、項目でありまして私どもちょっとこれを急いで、社内審査等したいと思います。それから、
1:44:40	スケジュール、工程表でございます。はい。はい。これはちょっと認可日を当て込んでいようでちょっと失礼な気がしますけどそこは気にせず私どもの希望の工程で、未来のことも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:51	書かさせていただくと、そういった日付けで直させていただきたいと思います。主にはこの2点でございます。
1:44:59	はい、承知いたしました。
1:45:06	次回のヒアリングについては、ちょっとその修正内容を確認させていただくと、修正を、ちょっとふうにご提示が次第、それはよろしいかコメントいただいたので反映いたしたいと思いますということです。
1:45:22	質問回答コメント回答いたします。はい。
1:45:29	どうもありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。